



イラク復興支援群活動報告

17. 10. 29

イラク復興支援群

報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 般 (10月29日)

◎ サマーワ主力

○ 人員・武器・装具、異状なし

○ 警備態勢：■■■■

○ 人道復興支援関連

◆ 医療

ー超音波診断教育を実施（出島地区）

別紙「超音波診断教育」

ー外務省等との調整

◆ 学校等の公共施設の復旧・整備

・学校の改修：

ー12カ所（サマーワ×7、ワルカ×2、ルメイサ、ヒラール、ヒドル）での役務作業

・道路の改修：

ー2カ所（ルメイサ、スウェイル）での役務作業

・PHCの改修：

ーシャファPHCの新規施工開始（サマーワ（座標：NV295635））

ー12カ所（サマーワ×2、ヒドル×2、マジット×2、ダラージ、ルメイサ×2、ワルカ×3）での役務作業

・給水関連施設の改修：

ー3カ所（サマーワ、ワルカ、ルメイサ）での役務作業

・青年・女性・福祉関連施設の改修：

ー3カ所（サマーワ×2、ルメイサ）での役務作業

・清掃事業関連施設の改修：

ー1カ所（サマーワ）での役務作業

全 般 (10月29日)

○ 行事等

・業務支援隊長SNRカンファレンス（派遣国代表者会議）参加

○ 宿营地関連施設の整備

・宿营地敷水

・ゴミ回収

・尿尿汲み取り

・コンテナスキヤナ予防整備

・産業廃棄物処理

○ 10月29日現在の雇用人員

計715名（累計：331,115名） 細部別表「雇用者」参照

○ その他（特記事項）

・対外発信関連：11月号原稿調整（宿营地）

・供与RO浄水機により給水車延べ5両に対し約64t（約14,222人分）が配水された。

10月29日まで計約48,571t（約10,793,555人分）配水（4.5リットル/人・日換算）

全 般 (10月29日)

- ◎ クウェート分遣班
 - ・演習場調整会議
 - ・装備品等後送準備
- ◎ バクダッドLO
 - ・情報収集及び情報資料の送付等
 - ・SNRカンファレンス(派遣国代表者会議)参加
- ◎ バスラLO
 - ・情報要求対応及び定例情報収集
 - ・定例会議への参加
 - ・空路輸送調整
- ◎ スミッティLO
 - ・情報要求対応等
 - ・各種業務調整等
 - ・各種ミーティング等
- ◎ クウェート大使館LO
 - ・連絡調整:館内会議、来訪者調整、陸空合同意見交換会調整等
 - ・情報収集

全 般 (10月29日)


- ◎ 第8次イラク復興支援群
 - 人員・武器・装具、異常なし

別表

雇用者 (10月29日)

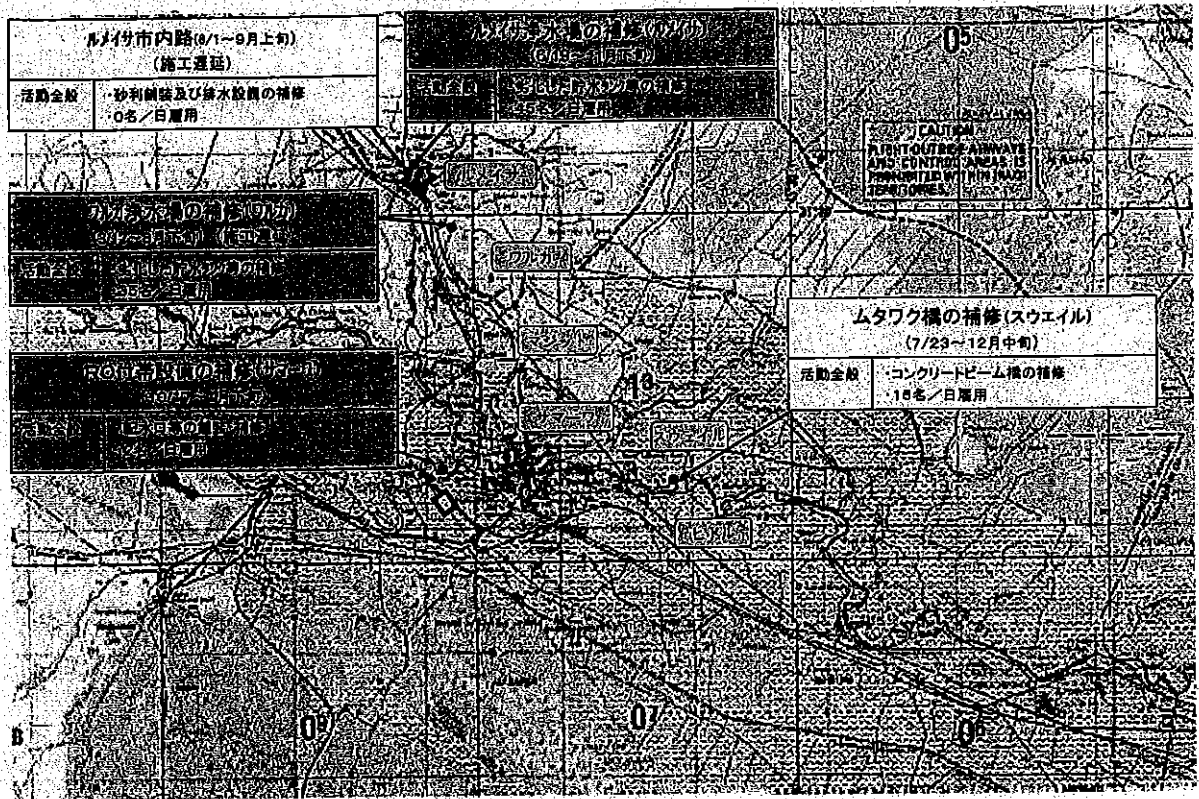
区分	人員数(名)	小計(名)	合計(名)
宿営地外役務	医療	205	536
	学校修復	182	
	道路補修	15	
	青年・スポーツ関連	40	
	清掃事業関連	12	
	給水関連	82	
宿営地内役務	通訳	62	179
	警備	40	
	給仕	1	
	ゴミ処理	3	
	し尿処理	3	
	清掃	3	
	エンジニア	2	
	タクシー	25	
	床屋	2	
	弁護士	1	
	アドバイザー	1	
	電気工等	3	
	調査員	8	
	コンテナメンテナンス	5	
耐弾性強化施設補修	20		

陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(10月29日成果/学校)

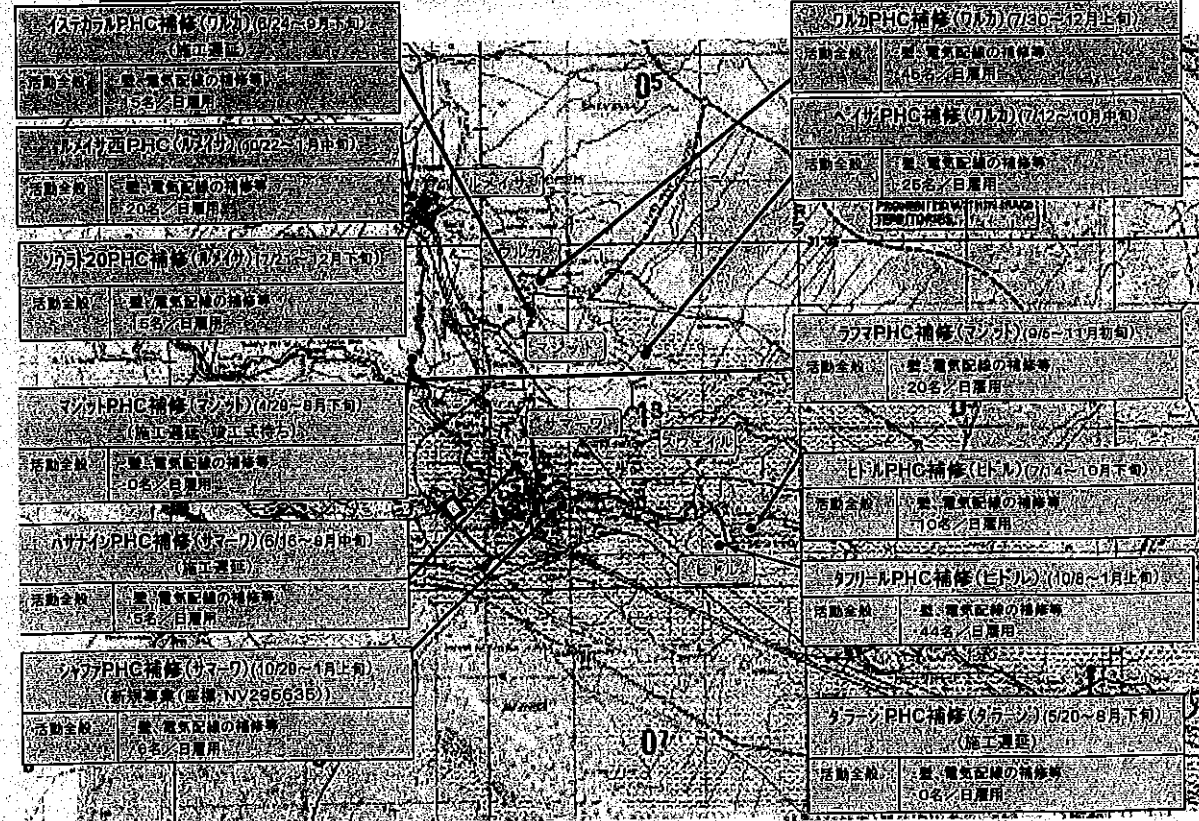


<p>アル・クワジブ男子小学校 アル・ナシヤフ女子小学校(ルメイサ)(4/18~7月下旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 0名/日雇用</p> <p>活動状況: 竣工式待ち</p>	<p>アル・アグラス小学校(ワルカ)(4/11~9月中旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 0名/日雇用</p> <p>活動状況: 手直し工事中</p>
<p>アル・クワジブ小学校(ワルカ)(10/17~1月下旬)</p> <p>活動全般: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 10名/日雇用</p>	<p>サマーワ工業高校(サマーワ)(6/7~9月中旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 12名/日雇用</p>
<p>ネイサー中学校(ヒラル)(4/30~7月下旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 10名/日雇用</p>	<p>アル・ミサック中学校(サマーワ)(4/2~9月中旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 35名/日雇用</p>
<p>アル・ホルト小学校(サマーワ)</p> <p>活動全般: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 0名/日雇用</p> <p>活動状況: 手直し終了予定待ち</p>	<p>サマーワ看護学校(サマーワ)(8/17~9月下旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 25名/日雇用</p>
<p>アル・ホルト小学校分校(サマーワ)(7/8~10月上旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 8名/日雇用</p>	<p>アル・ホルト小学校分校(サマーワ)(7/8~10月上旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 8名/日雇用</p>

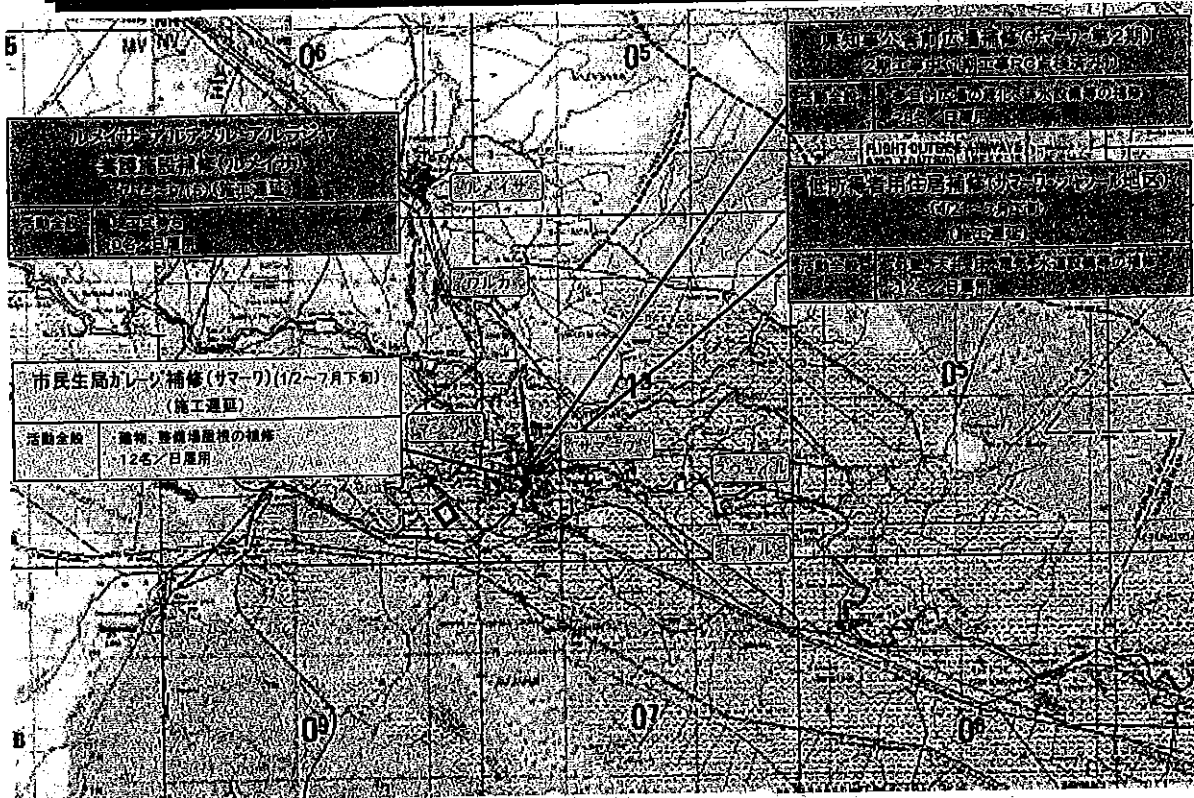
陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(10月29日成果/道路・給水関連施設)



陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(10月29日成果/PHC)



陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(10月29日成果/青年、女性、福祉、清掃事業、その他)



上段:増人員数
下段:減人員数

人員現況

区分	所属人員	サマーワ		クウェート		バグダット		バスラ		キワフ・スルバ		タリル		ドバイ		国外		国内		(備考) 総員の変化及び 増減人員の変化	
		定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員		
7次支援群	481	481	0 64	421	-	54 0	68	-	0 1	0	-	1 0	1	-	-	-	-	-	481	-	-
7次警務 派遣隊	10	10	0 1	9	-	1 0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
8次支援群	481	107	58 0	107	-	0 58	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	237	0 0	137	-	0 237
8次警務 派遣隊	10	1	0 0	1	-	0 0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0 0	2	-	0 4
4次集支援	113	77	0 0	67	26	0 0	28	5	0 4	3	4	4 0	8	1	0 0	1	-	0 0	2	-	0 0
合計	1095	676	58 55	605	26	54 58	116	5	0 5	3	4	5 0	9	1	0 0	1	-	0 0	2	-	0 0

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む 本日のTV電話使用者数:1名、FOMA使用者数:53名(第7次群TV電話合計:63名、FOMA合計:2731名)

装備の現況（車両等）

		車 両																	計		
		小 型	中 型	救 急	軽 甲	高 機	W A P C	業 4	マ イ ク ロ	施 設	水 タ ン ク 車	燃 料 タ ン ク	冷 凍 車	セ ミ ト レ	大 型	特 大	浄 水 セ ツ ト	重 レ ッ カ		溶 接 車	修 理 車
I Q	サマ-ワ	13	10	2	43	19	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	183
	シャイバ																				
	バスラ					1															1
	タリル																				
	バクダット																				
	計	13	10	2	43	20	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	184
K W	キャンプVA	1			3	1		2	1					8							16
	キャンプ アリアジャン																				
	計	1			3	1		2	1					8							16
総 計		14	10	2	46	21	6	2	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	200

装備の現況（武器）

		武 器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマ-ワ							
	シャイバ							
	バスラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンプVA							
	キャンプアリアジャン							
	計							
総 計								

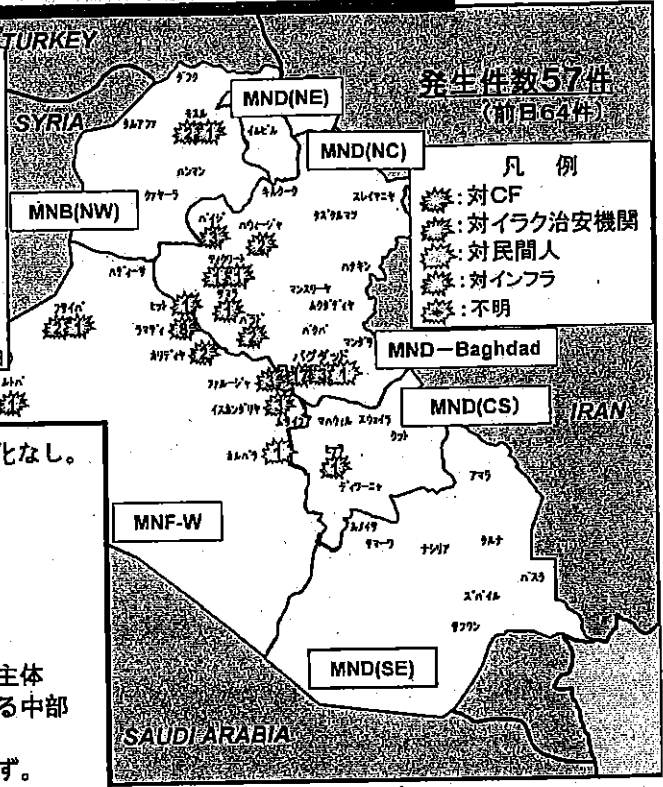
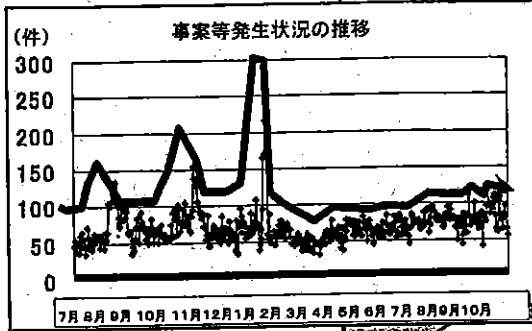
装備品等の可動・不可動の状況①

項目	総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考
車両	201	200	1	0	WAPC×1 底板亀裂	後送中×1(本邦)
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	2	0	6		
コンテナスキャナー	2	1	1	0	定期整備	後送待ち(クウェート)
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	95	36	15	44	レギュレータ等不良×15	部品待×15
発動発電機(25kw)	67	44	11	12	ガバナ等不良×10 回転ケーブル不良×1	部品待×11
発動発電機(60kw)	59	47	2	10	燃料噴射ポンプ×2	部品待×2
発動発電機(180kw)	17	15	0	2		
ロードローラ	1	1	0	0		
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	定期整備	後送待ち(クウェート)

装備品等の可動・不可動の状況②

項目	総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考
浄水セット	官品	4	4	0	0	
	民生	2	2	0	0	
遠距離監視システム	昼用					
	夜用					
近距離監視システム						
近距離暗視装置(V7)						
微光暗視装置(V3)						
空中監視装置						

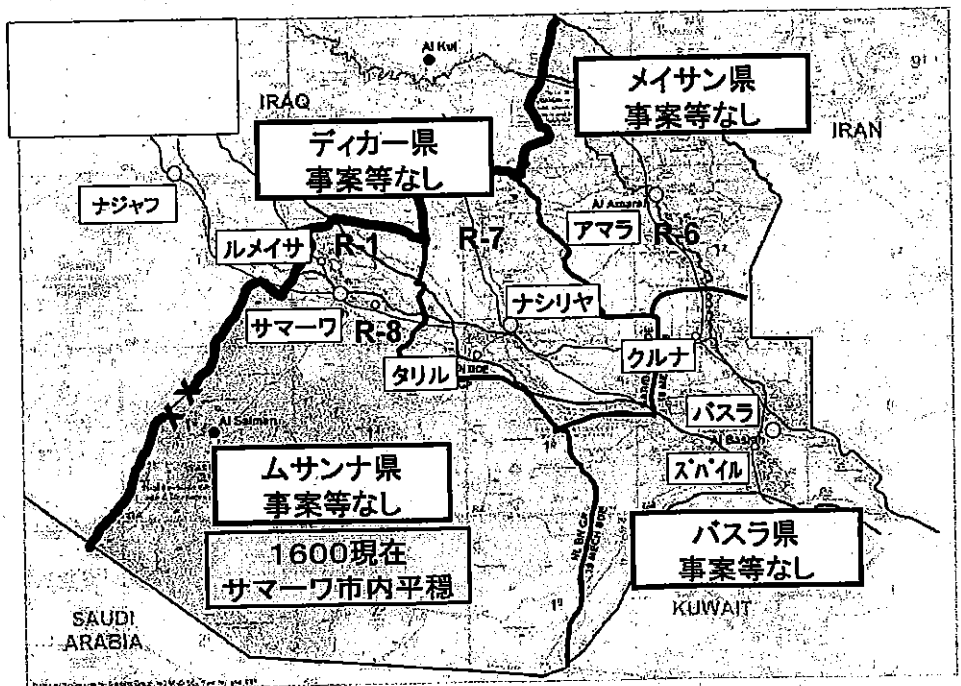
全国の事案等の発生状況 (昨日)



- ☆ 全般としてイラク全土の不安定な情勢変化なし。
- ☆ 細部発生状況
 - 時期
 - 基地等：昼夜間関係なし。
 - 移動部隊等：昼夜間関係なし。
 - 手段
 - 基地等：迫撃砲とロケット弾が主体
 - 移動部隊等：即製爆弾、RPG及び小火器が主体
 - 地域別状況：バグダッド地域を中心とする中部一帯及び西部で活動活発
 - 中南部地域：比較的安定、但し油断できず。
 - 南東部地域：比較的安定、但し油断できず。

(28.0700~29.0700現在)

事案等の発生状況 (28日0700~29日0700)



イラク全土の全般情勢評価 (10.29)



(10月9日の報告以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●バグダッド中心に、中北・西部においてMNF及びISFに対する攻撃が継続 ●新政権発足後も攻撃件数は依然高い水準を維持 ●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性 ●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性 	8/26追加 8/8追加
スンニ派 過激派	<ul style="list-style-type: none"> ●当面は現在のレベルでの活動(反MNF・ISF・ITG)を継続(急激な過激化への兆候はなし) ●アンサル・スンナとザルカウイGpが共闘の可能性 ●ザルカウイ関連Gpの活動が活発化 ●シーア・スンニ宗派間対立を企図したテロ発生の可能性 	9/15追加 9/1追加
FRE	●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際テロリスト	●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	
サドル派	●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施	
トレンド (特異事項)	●宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引)	9/1追加

イラク南東部の全般情勢評価 (10.29)



(10月22日の報告以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定→アマラ、バスラでMNF・ISF等への攻撃発生 ●メイサン県に存在すると考えられていたIED攻撃ネットワークがバスラ県に活動を拡大した可能性 ●バスラの不安定な治安情勢が継続する可能性 	8/17追加 9/27追加 9/20追加
スンニ過激派 国際テロリスト FRE	<ul style="list-style-type: none"> ●MNFが駐留する限り攻撃は継続 ●バスラ・メイサン県でIED増加傾向 	
サドル派	●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在	8/28追加
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> ●IED・VBIED、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出しカージャックがMSRタンパ、ASRサークル上で発生 ●ASRサークル路面状況悪化(タンパは開通予定延期) ●移動中のコンボイに対するVBIEDの可能性 	7/23追加 7/22追加
タリルAB	●空港への曲射撃及び離発着航空機に対する攻撃に警戒	9/30追加
トレンド	南東部におけるRCIEDが増加	

ムサンナ県の全般情勢評価 (10.29)



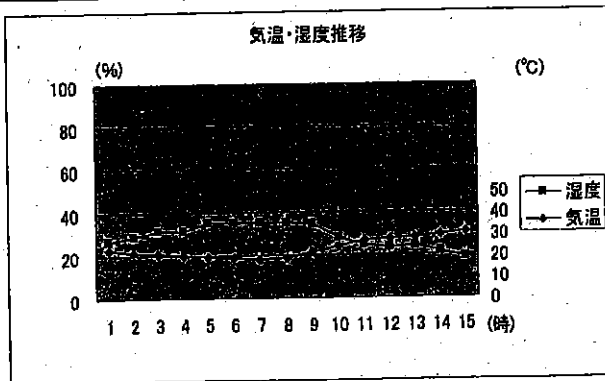
(10月22日の報告以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定、しかしながら油断は出来ず ●知事、前評議会議長の動向等、政治情勢は依然流動的 ●ISFの治安維持能力が向上しつつある。 	9/30修正 10/9追加
スンニ過激派 国際テロリスト	●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、県外からの流入、他地域での活動のための存在あり	
サドル派	●反MNF、旧バース党批判等サドル派として一貫した主張 (12月の総選挙に向けた動きか?)	10/22追加
部族関連	宿営地警備等の雇用の増大を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報	7/7追加
デモ関連	●電気、水、ガソリン等の比較的良好な状況が継続し、気温も低下してきていることから、デモ発生 of 公算は低下していると考えられるが、雇用要求等のデモ発生 of 可能性はあり、知事辞任要求 of デモ発生 of 可能性についても依然存続	9/8修正

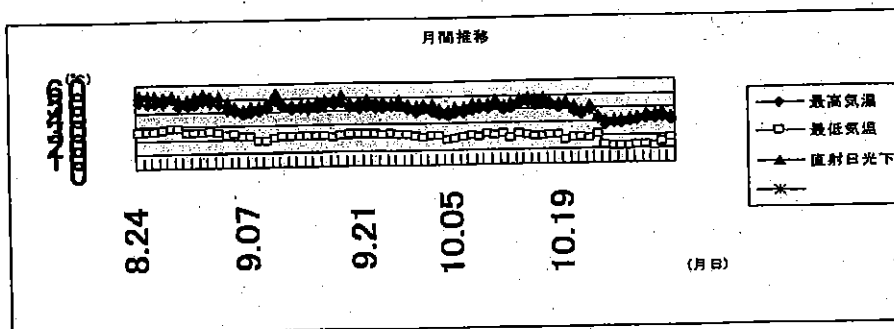
現地の気象情報

報告内容

日の出 : 0612
 日の入 : 1713
 月 齢 : 26.9
 月出沒 : (没29日1520~出30日0330)
 天 候 : 晴れ
 気 温 : 最高30.3 最低17.8℃
 : 最高34℃(直射日光下)
 湿 度 : 28.6%
 風 速 : N 4~7m/s



月間推移



10月30日(日)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J1	科長の行動 J1:来訪者対応	0600	J31、J32、J33行動指導(治安情勢に特異事項がある場合)	
		0630		
		0800	群集礼	
		0810	作戦会議	
		0815		
		0830		
		0840	J任務経緯等について(仰指)	
		0850	来訪者対応	
		0900		
		1000	宿営地内勤務	
		1000		
		1200	来訪者対応(出迎え、懇談、会食、状況報告、記念撮影、宿営地内視察同行等)	
		1520		
		1800	活動命令(案)決裁	
1810	来訪者対応(夕食会食、施設視察同行、懇親会等)			
1830				
1700	デイリーミーティング			
J1x	B次科長の行動	0800	群集礼	
		0810	作戦会議	
		0815		
		0830	来訪者対応	
		0900		
		1000	状況説明受け。	
		1000		
		1200	来訪者対応(出迎え、懇談、会食、状況報告、記念撮影)	
		1400		
		1830	デイリーミーティング	
		1700	来訪者対応(夕食会食、懇親会等)	
2000				

10月30日(日)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J2	東郷支援隊長の行動 J2:宿営地への移動及び来訪者対応	別示	バスラ 発	(ヘリ)
			宿営地 着	
		1000	宿営地内勤務	
		1200	来訪者対応(出迎え、懇談、会食、状況報告、記念撮影)	
		1230		
		1400	来訪者対応(夕食会食、懇親会等)	
		1630		
		1700	デイリーミーティング	
1700	来訪者対応(夕食会食、懇親会等)			
2000				
Jx	訪陣整備道(訪陣駐タリルAB陣区)	別示	タリルAB 発 宿営地 着	(ヘリ)
J201	QRF (A)			
J202	QRF (B)			

10月30日(日)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
S6☆	役務要員配置	0530～	宿营地～運河警戒位置～宿营地	
		1130～		
		1930～		
S9	統制教育	1550～ 1800 (予定)	8次群要員に対する管線教育	
S11☆	雷雨		雷雨	
S12☆	浄水活動(運河)	0730～ 1200	大量送水システム点検・運転	LAV(H)×1
S13a	宿营地内工事、作業	0800～ 1200	宿营地放水	
S13b		0800～ 1800	ゴミ回収	
S13c		0800～ 1600	屎尿汲み取り	
S13d		0800～ 1800	産業廃棄物処理	

10月30日(日)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等
S15	群主力の行動	0800～ 0810	群朝礼
		0830～ 1600	宿营地内活動
S16	空中監視活動	30日 0730 ～ 31日 0730	空中監視活動
Sx	検査受検	0800～ 1600	物品管理検査受検(～11月2日)

10月30日(日)の活動予定

クウェート分遣班	バグダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> 来訪者対応(クウェート入国及び出国支援) 慣熟訓練調整 装備品交付・回収 	<ul style="list-style-type: none"> 連絡調整 情報収集 	<ul style="list-style-type: none"> 情報要求対応 定例情報収集 定例会議への出席 空路輸送調整 	<ul style="list-style-type: none"> 情報要求対応 各種業務調整 ミーティング等参加 	<ul style="list-style-type: none"> 連絡調整: 来訪者入管支援 陸空合同意見交換会 情報収集

第8次イラク復興支援群

・慣熟訓練準備



バグダッドLO日々業務報告(10月29日1900)



区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威情報 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは、バグダッド及びモスルは、ラマディは
2 特記事項	なし
3 本日の業務	(1) SNRカンファレンス(派遣国代表者会議)参加(会議内容等別送) ※ SNR: Senior National Representative (2)
4 明日の予定	情報収集及び連絡調整
5 その他(備考)	(1) 業支隊長以下5名(含む)英空軍C-130でバスラに移動 (2) サマーワ研修の予定 29日:バスラ泊 30日~1日:サマーワ研修 11月2日:帰隊

MND-SE



バグダッド 日誌 (10月29日)

- 本日のSNR(派遣国代表者)会議に業支隊長が参加された。本稿では、この間の裏話を紹介する。
- ・ COL Saito is good English speaker.
多くの将軍、大佐が、「隊長の英語は素晴らしい」とほめていた。隊長の英語は本当に素晴らしいのだが、普段聞いている私の英語と比較して言ってたのかな？
 - ・ MNC-I司令官から気合いを入れられる！？
昨日の懇親会で、[]に挨拶したときのこと。
隊長：私の部下のLOが、お世話になっています。
中将：こいつは、空挺レンジャーだな？ (ドン！と拳で國井の胸を叩く)
[] イエス・サー
中将：よく見かけるよ。頑張ってるな、オイ！(再び ドン！)
[] サンキュー・サー
隊長：私はいずれ帰国しますが、こいつらは、あと1年くらいここに置いておいてもいいですか？
中将：いいじゃないが！ (再度 ドン！×2)
[] ノー・サー
 - ・ MNC-I司令官に空き缶を投げつけられる？
[] がこちらに近づいてくる。緊張の面もちで握手の準備をしていると、私の少し手前で立ち止まり、傍らの大佐と話し始めた。そして次の瞬間手にしていたペプシの空き缶を私の方にクイック・スロー！
素早い動きだったので動けずにいたところ、空き缶は、見事私の隣のゴミ箱に・・・、なんだそれだけかよ～
だけと思わず「ストライク！」
 - ・ 隊長怒る！！
隊長の宿泊はヴィクトリーで最も豪華な高官外来(JVB)を予約しました。といいつ係の軍曹に案内された先は、タコ部屋のようなコンテナだった！・・・しかもイラクの兵隊と同室。「ここに泊まるのか？」と隊長、「そのようです・・・」と私。
係の軍曹は「本日、大佐は全員この部屋です。」
隊長の顔色が変わる「音」が聞こえた[]は、防大空手道部1年にタイムスリップしました。



バスラLO日々業務報告(10月29日1900) メール回線不通のため:聞き取り



区分	内容
1 警戒態勢	バスラ空港 [redacted] (警戒態勢): [redacted]
2 特記事項	MND(SE)管内の状況(10月29日0500現在)(別紙参照:回線復旧後、別送)
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR(ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集: [redacted] (3) 定例会議への出席: 司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議 (4) 空路輸送調整
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整
5 その他(備考)	



スミッティLO日々業務報告(10月29日)



区分	内容
1 警戒態勢等	変化なし: J [redacted] Threat Level [redacted]
2 特記事項	#2AMTG指揮官 [redacted] については、本日キャンプ・スミッティーに到着予定であったところ、到着時期が11月2日に延期
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーワ市内及び近郊の治安情報の収集、2PARA及びCIMICに関する情報の収集 (2) 各種業務調整等 #1AMTG指揮官 [redacted] のサマーワ宿营地訪問に関する調整 (3) 各種ミーティング等
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	(1) 明日の英・豪軍等の射撃 Range2 [redacted] 小火器射撃 1400~1600 (2) 明日の英・豪軍等の陸自宿营地訪問 0900~1100 #1AMTG指揮官 [redacted] が7次群長及び8次群長との懇談のため宿营地訪問

クウェート分遣班業務報告

17.10.29

全 般	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 国内情勢等 : [REDACTED] ○ 人員・武器等異状なし ○ 人員報告: 所属人員25名、事故人員1名(戦力回復)、現在員24名 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 天候: 晴れ ○ 気温: 7時: 26.0°C 11時: 39.6°C (直射日光下の最高気温: 40.1°C)

本日の行動	
恒常業務・その他	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 演習場調整会議 ○ 装備品等後送準備(回収・洗浄・検数及び梱包) ○ CV宿泊者対応 ○ CH業者支払い 	

明日の予定	
恒常業務・その他	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 来訪者対応(高官クウェート入国及び出国支援) ○ 慣熟訓練調整 ○ 装備品交付・回収 	

クウェートLO日々業務報告(10月29日1900)

区分	内 容	
1 警戒態勢等	警戒レベル部分引下のまま [REDACTED] (1) 国家公安部、石油関連施設、大使館等重要防護施設防護部署及び国境警備隊等部署: 警戒強化中 (2) 日本国外務省渡航安全情報(危険情報): クウェート全土「十分注意」(N/C)	
2 特記事項	なし	
3 本日の業務	大 使 館	CFLCC
	(1) 連絡調整等 ア 館内会議 : 今週の来訪者・部隊交代要領 イ 来訪者調整 30日入国審査要領・4日出国審査要領 ウ 陸空合同意見交換会調整 陸軍からの視察者の参加について (2) 情報収集 ① 『伊軍派遣部隊撤退に関する伊首相発言』報道 撤退のタイミングと方法については、同盟国及びイラク 政府との合意が必要なことから、未だ決まっていない。 ② 『水・衛生分野における対イラク支援の反省点』 在バグダッドUSAID水・衛生担当上級顧問報告会 イラクに於いては維持管理が困難である。職員の訓練 だけでは解決しない。必要な予算の確保と共に、職員 採用・雇用に競争原理を導入することが必要	(1) 連絡調整等 [REDACTED] 来訪者調整 (2) 情報収集 特記事項無し ア (続き) ③ 『撤退時期に関するウクライナ国防大臣の発言』報道 12月20日~30日にも、計画に従ってウクライナ派遣 部隊の撤退が実行される。 ④ 『イラク情勢(政治プロセス: ズィバーリー外相の内話)』 多国籍軍におさらばしたいのが本音である。しかしなが ら、今それが出来るような状況にはない。治安対策につ いては、まだまだイラクは多国籍軍の存在を必要として いる。 イ 新聞会議
4 明日の予定	(1) 連絡調整等 ア 来訪者入管支援 イ 陸空合同意見交換会 館内調整 (2) 情報収集 新聞	(1) 連絡調整等 来訪者調整 (2) 情報収集
5 その他(備考)	なし	

超音波診断教育



患者を中心に行う衛生隊医教育



教育を受けるイラク人女性医師



実務申し受けを兼ねての8次衛生隊長視察



教育修了証書を手渡す7次衛生隊長